

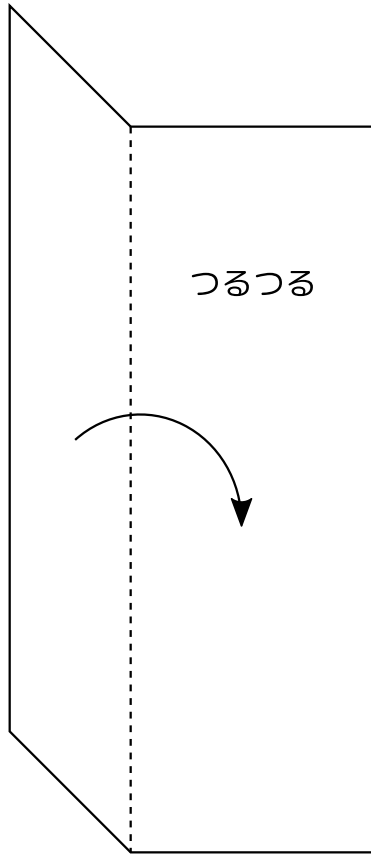
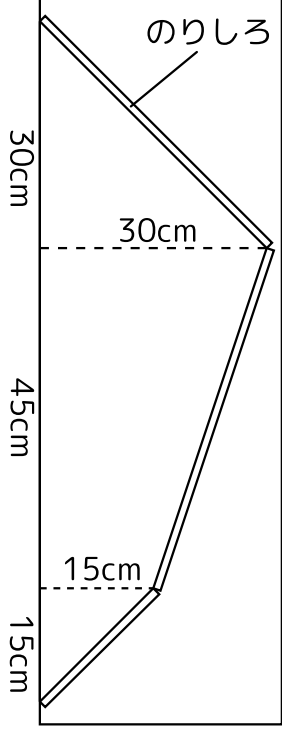
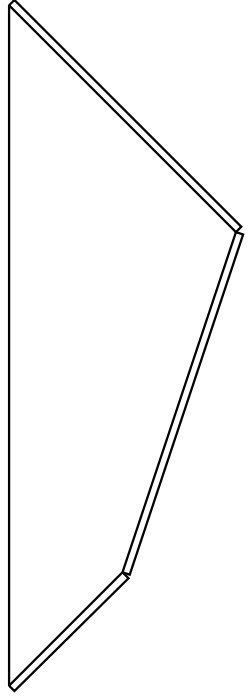
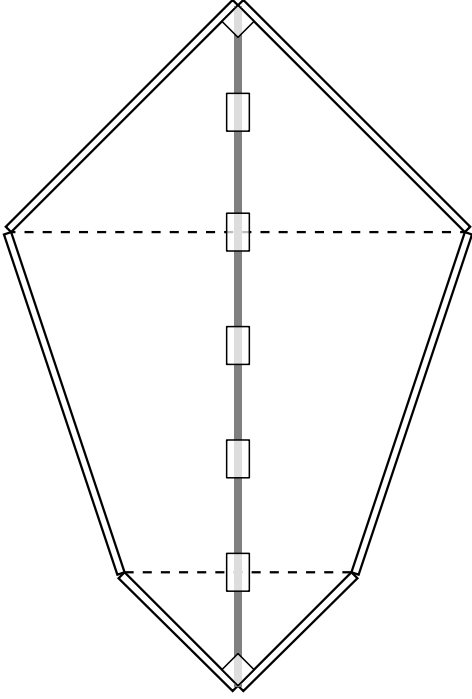
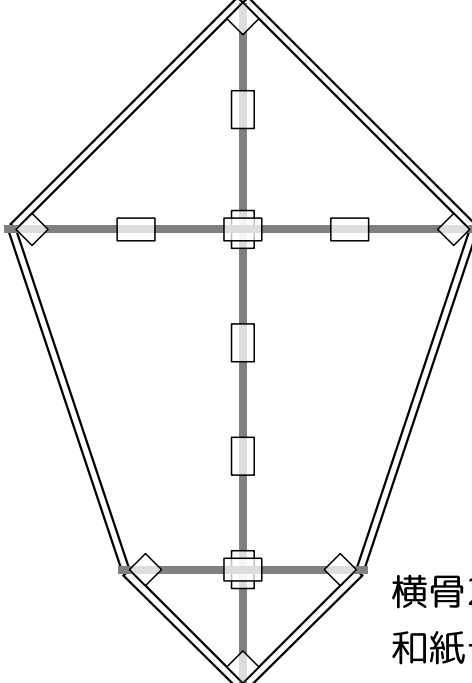
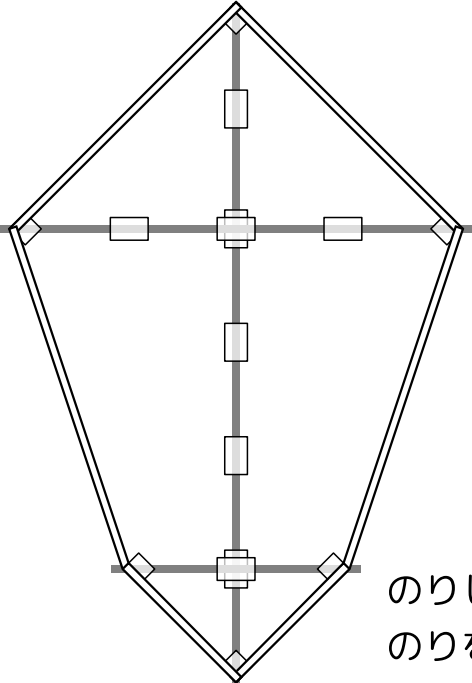
正月だ！手作り和凧を揚げよう！@西部コミセン

千葉県の歯医者さんが考案した彦一凧という和凧を作ります。彦一凧は糸目が一つでしっぽが無く、丸い尾翼がついてるのが特徴です。また、微風でも揚がるほどよく揚がり、6000mも糸を繰り出した記録があるそうです。

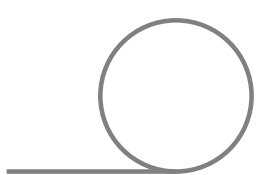
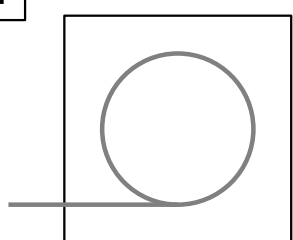
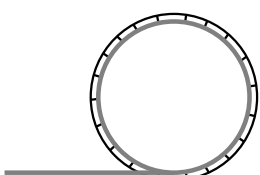
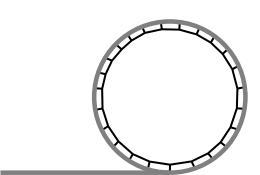
材料

- ・和紙 (92cm×62cm)
- ・竹ひご (90cm・62cm・32cm)
- ・タコ糸 (少し)
- ・サルカン (無くても大丈夫)

A 本体を作る

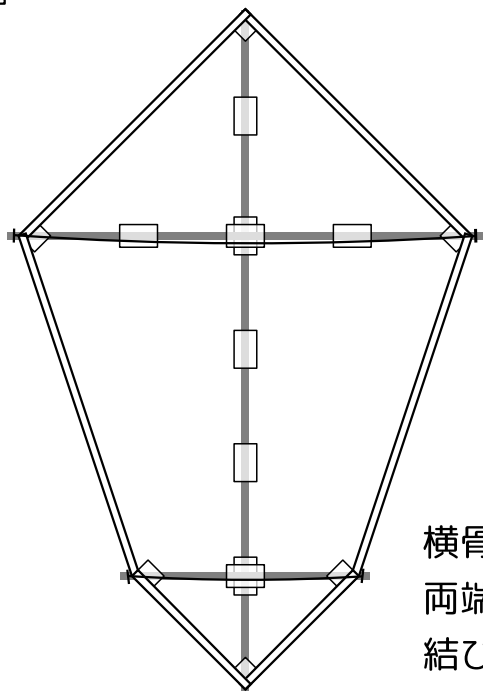
<p>1 紙を二つ折りにする つるつるが内側</p> 	<p>2 鉛筆で線を引く のりしろは 幅1cmくらい</p> 	<p>3 紙を重ねたまま カッターで切り抜く</p> 	<p>4 背骨を和紙テープで固定する</p> 
<p>5</p>  <p>横骨2本も同様に 和紙テープで固定する</p>		<p>6</p>  <p>のりしろに のりをつけて折り返す</p> <p>※切り落とした紙は尾翼の紙として使うので、丁寧に切り取ろう！</p>	

B 尾翼を作る

<p>1</p>  <p>直径20cmの輪を作り数字の6のようにし、糸で止める</p>	<p>2</p>  <p>輪より大きめの紙に のりで貼り付ける</p>	<p>3</p>  <p>輪より少し広めに紙を切り抜き 輪の外側の紙に切り目を入れる</p>	<p>4</p>  <p>切れ目を入れた部分にのりをつけて竹ひごを包むように折返す</p>
---	---	--	---

C 張糸をつける

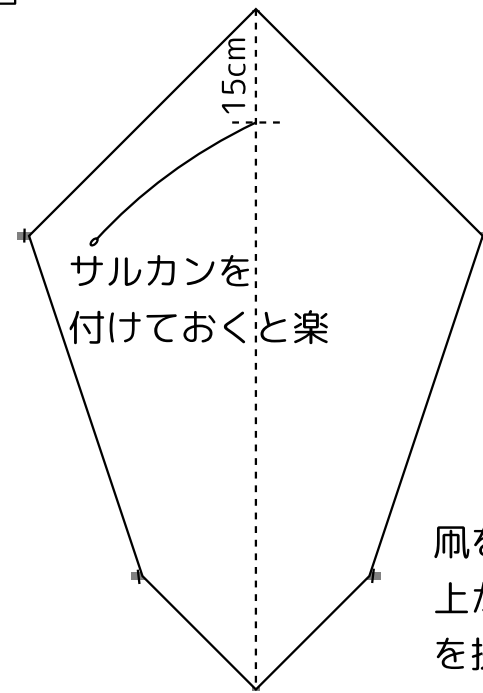
1



横骨の紙からはみ出てる
両端のところでタコ糸を
結びのりで固定する

D 糸目をつける

1

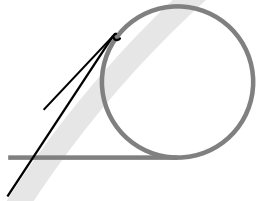


サルカンを
付けておくと楽

凧をひっくり返して表から
上から15cmのところまで背骨
を挟むように二ヶ所穴を開
けて糸目をつける。

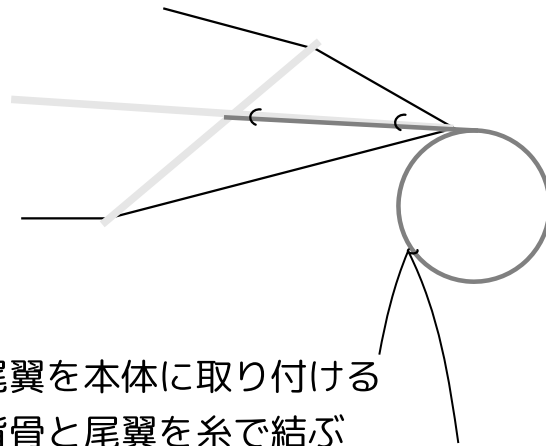
E 尾翼を取り付ける

1



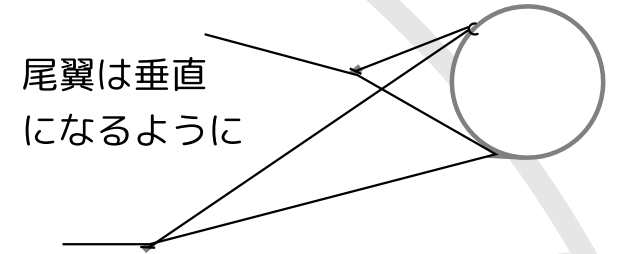
尾翼の図の位置に穴を開け
て糸を通して結ぶ

2



尾翼を本体に取り付ける
背骨と尾翼を糸で結ぶ

3



尾翼は垂直
になるように

凧をひっくり返し、尾翼に取り付けた
糸を横骨に結びつける

平成31年1月12日（土曜）に
都立小金井公園（いこいの広
場）で「平成29年度小金井市新
春たこあげ大会」が行われま
す。手づくりの凧で参加してみ
てはいかがでしょうか。

